



令和6年5月10日

各位

会社名 栗林商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 栗林宏吉
(コード番号 9171 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役経営管理本部管掌 小柳 圭治
(TEL 03-5203-7981)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、令和6年5月10日開催の取締役会において、下記のとおり令和6年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。
なお、この剰余金の配当は、令和6年6月27日に開催予定の第151回定時株主総会で正式に決定されます。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近予想 | 前期実績 (令和5年3月期) |
|------------|-----------|--------|-------------------|
| 基準日 | 令和6年3月31日 | 同左 | 令和5年3月31日 |
| 1株当たり期末配当金 | 12円00銭 | 10円00銭 | 12円00銭 |
| 配当金総額 | 152百万円 | — | 152百万円 |
| 効力発生日 | 令和6年6月28日 | — | 令和5年6月30日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 理由

当社は財務基盤の強化とともに内部留保を確保しつつ経営環境の見通しに十分配慮して安定した配当を継続することを基本方針としております。また、内部留保の資金につきましては、海運事業における船舶への投資や設備の維持・改修等に充当したいと考えております。

上記基本方針に従い、配当につきましては、令和6年3月期の業績を踏まえ、従来予想の1株当たり10円に2円増額し、1株当たり12円とさせていただきたいと存じます。

(ご参考) 年間配当の内訳

| 基準日 | 1株当たり配当金(円) | | |
|-------------------|-------------|--------|--------|
| | 第2四半期 | 期末 | 合計 |
| 令和6年3月期 | 0円00銭 | 12円00銭 | 12円00銭 |
| 前期実績 (令和5年3月期) | 0円00銭 | 12円00銭 | 12円00銭 |

以上